

平成30年度「就労・生活支援セミナー及び県内1000か所ミニ集会」アンケート  
(教職員 本校45名、保護者8名、福祉・労働関係17名、  
開かれた学校作り委員会3名、地域住民2名)

### 1 期日、時間、会場について

- 良い。参加しやすかった。28
- 会場も広くて聞きやすかった。
- ▲もう少し早い時期に行えると良かったのでは。5
- ▲夏に開催するというのは、どうなのでしょう。

### 2 「香取特別支援学校就労支援の取り組み」について

- 基本となることを大切にしていると思いました。
- 日々の取り組みが分かりやすく、とても良かったです。7
- 就労への取り組みについての流れ等、勉強になりました。
- 色々考えられており、とてもありがたいと思いました。
- 各学部が、キャリア教育として取り組んでいる内容についての説明があつて良かったです。  
学校の廊下に進路についての掲示コーナーを作っているの、紹介しても良かったのでは。
- 各学部で、発達段階に応じて支援をしていることがわかりました。2
- 小学部段階から、規則正しい生活習慣を身につけることが大切であると実感しました。しっかりとあいさつしたり作業学習を行ったりする上で、支援するポイントを再確認できました。

### 3 意見交換会について

- 良いと思いました。6
- 保護者の方の率直な意見や、学校の取り組みを知ることができて良かったです。3
- グループごとに分かれて意見交換ができて、詳しく内容を聞くことができました。
- 様々な視点から現状を把握した上で、意見交換がされていて、自分自身改めて考える機会となり、勉強になりました。
- ▲もう少し小規模の方が話しやすかったと思いました。
- ▲とても参考になりましたが、もう少し時間があれば良かったと思いました。

#### (就労支援グループ)

- いろんな立場の方の話が聞くことができ勉強になりました。3
- 他事業所の方の話を聞いて良かったです。2
- 担任の先生方からの意見がもう少し聞きたかったです。
- とても勉強になりました。生活支援グループの方にも参加したかったです。
- 各現場の生の声が聞いて参考になりました。学校での支援は何が必要かを改めて知ることができました。(コミュニケーション力の向上、あいさつ、報告、連絡、相談等)
- 会社内理解に向けて、関係機関の方々が、間に入ってくださっていることがわかり、安心しました。障害者雇用が、より進んでいくと良いと思いました。

(生活支援グループ)

- 色々な話題が出て、それに対して各専門の方が応えてくださったので、分かりやすかったです。
- グループホームでの生活について、具体的なイメージを持つことができました。
- ▲もう少し時間がとれると良かったです。 2
- ▲テーマが大きすぎて発言しづらかったです。テーマについての知識が乏しく、意見を言うことができませんでした。
- グループホームを利用するにあたってのことを詳しく知ることができました。 7  
(利用の仕方、お金の管理等)
- グループホームや親亡き後の生活について考える、良い機会となりました。
- 保護者の方の生の意見が聞くことができ良かったです。
- 障害が重度の方たちの利用できるグループホームが増えていくことを願っています。
- それぞれの立場の方の意見を聞くことができ、とても参考になりました。
- 保護者の思いをくみ取った意見交換ができていたと思います。
- 保護者が不安に思っていること、それに対して障害者支援センターが、どのように対応しているかということがわかって良かったです。 2

#### 4 各グループからの報告・総括について

- 意見交換会で得られなかったことまで、細かく知ることができて良かったです。
- 連携が大切だということが改めて分かりました。
- (就労支援グループ)
- ハローワークからの話を聞くことができ良かったです。 7
- 就職できるように頑張ろうと思いました。
- 今後の就労支援に活かせる話が聞くことができました。 2
- ▲今からするべき事(規則正しい生活)については、なかなか実行できていません。
- ハローワークの方のお話が一番心に響きました。長い目で子供のことを見ていきたいです。
- 家族でよく話し合いながら、本人の負担のないように、関係機関と協力していくことが大切だと感じました。
- 就労に向けて必要なことが示されて良かったです。
- 就労に向けて、日々の支援について考えることができました。また、香取市の就労状況についての現状について知ることができました。 2
- 特別支援学校を卒業して、就労するまでの流れがよく分かりました。 6
- 障害者雇用に関わる助成金は、ハローワークを通した雇用でなければならないことを、初めて知りました。これから、進路の先生任せではなく、自分でも勉強していきたいと思います。
- ハローワークの方が、丁寧に関わってくださっていることが、よく分かりました。

(生活支援グループ)

- とても分かりやすい内容でした。
- ふだん聞くことのできない、知りたい話をたくさん聞くことができ良かったです。 2
- 現状について知りつつ、子供の生活にどのように合わせていくべきかを考えることのできる機会となりました。 2

- 香取市の虐待についての現状や通報があつてからの対応の流れなどを知ることができて良かったです。
- 年金や余暇支援、後見人についての話も伺えて良かったです。
- 地域には、たくさんのサービスがあることを知ることができました。特別支援学校の職員として、生徒本人や保護者に伝えていけるように、より詳しく勉強していきたくと思いました。3
- 学校で支援していることを、卒業後も様々な形で継続して支援をしていただくことがわかったので、これからも関係機関とのつながりを更に持っていきたくと思いました。
- 「すまいる」や後見人制度についてなど、地域における生活支援の実態や制度などを知ることができました。今後も保護者や地域との連携を深めていくべきであると感じました。

## 5 今年度のセミナー全般について

- 事前にいくつかのテーマが出ていて、意見交換しやすかったです。3
- 細かな内容を説明していただいて良かったです。学校、家庭、各機関と連携して、本人の力を引き出していきたいです。
- 就労している方の感想などが聞くことができて良かったです。
- 色々な機関の方、色々な立場の方からの話を聞くことができて良かったです。2
- 卒業して終わりではなく、長きにわたり、相談していける場所、よりどころがたくさんあってほしいと思いました。
- ▲説明が分かりやすかったです。意見交換がもう少しスムーズに進められると良かった。
- 生徒一人一人ができることを増やしていけるように支援していきたい。
- ▲ミニ集会の対象者が誰なのか明確にしないと、話の内容がぼけてしまうと思います。保護者なのか、地域の方なのか、対象が絞られると、話が更に分かりやすくなると思います。
- 香取特別支援学校が、神崎町に対して何ができるのか、一度考えられると良いと思います。
- 卒後の生活が、更に良くなっていけば良いですね。
- 学校のみならず、様々な施設や人の手を借りて、子供の支援を考えられる視点が大切だと実感しました。
- アドバイザーの方々に入っていたことで、より深い協議ができたと思います。
- 卒業生の様子を紹介する時間が設けられると、より具体的に卒業後の生活をイメージしやすいと思いました。
- 卒業後の一人一人の生き方を見据えた指導、支援、生きる力の育成に期待します。
- 就労支援グループの意見交換に参加したが、生活支援の話し合いにも参加したかったです。
- 自分に関わっている生徒の将来に不安を感じていましたが、色々なことを知ることができて、安心して、次の支援者に引き継いでいけるように思いました。
- 保護者のご意見も聞くことができて、良かったです。2
- ▲地域の方にとっては、少し難しい内容であったのかと思いました。
- 就労支援グループの意見交換会に参加して、離職者ゼロを目指して行ってほしいと感じました。